

ほっかい新報

2013年 週刊 月3回発行
(第1・2・3日曜日)

1月13日(第1895号)

発行所 ほっかい新報社
060-0806 札幌市北区北6条西7丁目
電話 011(726)4858
北洋銀行(普)0576770
Eメール:hokkainispu@gmail.com
定 価 月ぎめ 230円 1部80円(〒120円)
年ぎめ 2,760円(〒1,440円)

道民と子どもを守りぬく政治築きたい

現場に足を運び未来を語る

森 参院道選 挙区候補に



1月7日、日本共産党北海道委員会が、今夏の参議院議員選挙北海道選挙区の候補者発表の記者会見を行いました。会見場には、紙智子参議院議員も同席して、青山慶二党道委員会書記長が、参院北海道選挙区に森つねと氏を擁立すると発表しました。森氏の決意を紹介します。

道党・国政相談室長 森 つねと

「アメリカいいなり」「財界・大企業中心」という古い「自民党型政治」を大もとから変えてこそ、本物の改革を実現できることを強く訴え、訴えが届いたところで、共感が広がりました。

三つの仕事

一つは、暮らしや平和、民主主義を破壊する逆流と正面から立ち向かい、道民の「防波堤」となる役割を果たしたいと思

紙智子 参議院議員(参院選比例候補)

私は森つねとさんと一緒に訴えてきた。選挙後、多くの有権者のみなさんから、「消費税増税は商売の死活問題だ」「泊原発の再稼働はやめてほしい」「TPP参加で食の安全が心配」「憲法九条を守ってほしい」など、暮らして平和への願いを託されました。

私は森つねとさんと一緒に訴えてきた。選挙後、多くの有権者のみなさんから、「消費税増税は商売の死活問題だ」「泊原発の再稼働はやめてほしい」「TPP参加で食の安全が心配」「憲法九条を守ってほしい」など、暮らして平和への願いを託されました。

道民のみなさんと一丸になって議席の前進を

強く心にかけて、政治を変えていく場に出ている人だと期待しています。私は01年に初めて国会へ送っていただいて、7

青山慶二 党道委員会書記長

森つねと候補は、34歳、これからの日本をつくっていく世代を代表する人です。「しんぶん赤旗」の記者として全道取材し、道民の生の声を直接



多くの国民は不安をつらせています。戦前から一貫して、国民主権、反戦平和をかかげてきた日本共産党の候補者として、こうした逆流に

「TPP反対」の最も強いメッセージとなることは間違いありません。「オール北海

多くの道民が、新しい政治を求める時代にふさわしい政治家として、一人ひとりの道民のみなさんと心を通わせて未来を語り合ひ、人びとの希望

「道民と心を通わせ 希望ある社会を」

焦点

福島第一原発から20キロ圏内の田村市の中学校では避難した子どもたちが戻ってくる見込みはないといひます。市議

この活動は、道民の実態を踏まえた説得力ある論戦と、弱いものを踏みつけていく政治への怒りと道民に寄り添った誠実な姿勢への共感と信頼を広がりました。北海道の党を

代表する候補者として、自信を持って推薦できる人です。北海道選挙区は小笠原貞子さん、高崎裕子さんが議席を持っていた伝統ある選挙区です。今後の

情勢の進展、私たちの活動いかに議席獲得の可能性が十分にあると思ひます。紙智子参議院議員の三選、森つねと候補の必勝をめざして全力をつくします。

経歴 1978年1月20日～札幌市白石区生れ/93年3月～北都中学卒業/96年3月～北広島西高卒業/2000年3月～道東海大国際文化学部卒業/1996年～日本共産党入党/98年～道東海大札幌校校友会書記/99年～民青同盟

基準病床を5千床弱切りする医療計画(案)

安心して暮らせる町づくり
逆行する道案に意見集中を

道保健福祉部は13年からスタートする保健医療福祉計画、医療計画、医療費適正化計画等9つの計画案を公開し、昨年12月10日から1月13日(日)までパブリックコメント(意見募集)を実施しています。道では昨年からの道内6か所で地域別意見交換会を実施しました。切実な要求をかかげ道に対して道民の声をあげる絶好の機会として13日までに意見を集中することが求められています。医療に関する道案についての問題点をみます。

基準病床を6.4→5.9万床に削減

	既存病床	(必要病床)
道保健医療福祉計画 (98年3月)	85,058 (97年9月)	78,146 (98年4月)
道保健医療福祉計画 (03年3月)	85,110 (02年10月)	68,623 (03年4月)
道医療計画 (08年3月)	80,997 (07年10月)	64,393 (08年4月)
道医療計画案 (13年3月)	77,546 (12年10月)	59,648 (13年4月)
前回(5年前)比	▲3,451 (▲4.3%)	▲4,745 (▲7.4%)
15年前比	▲7,512 (▲8.8%)	▲18,498 (▲23.7%)

注) 一般病床+療養病院。精神など除く。

新医療計画案の既存病床と基準病床 (一般+療養)

2次医療圏域	既存病床		基準病床	
	12年10月	13年4月	12年10月	13年4月
南 渡 島	5,912	4,475		
南 檜 山	391	213		
北 渡 島 檜 山	716	389		
札 幌	33,570	27,314		
後 志	3,155	2,103		
南 空 知	2,053	1,402		
中 空 知	2,002	1,343		
北 空 知	747	408		
西 胆 振	3,980	2,657		
東 胆 振	2,239	1,959		
日 高	724	393		
上 川 中 部	6,349	5,521		
上 川 北 部	966	682		
富 良 野	500	329		
留 萌	725	394		
宗 谷	737	441		
北 網 紋	3,163	2,241		
十 勝	1,144	724		
遠 藤	4,410	3,472		
十 釧 路	3,456	2,832		
根 室	607	356		
計	77,546	59,648		

	既存病床	基準病床
	12月10日	13年4月
精神病床	20,108	18,967
結核病床	94	98
感染症病床	359	143

北海道の医療は、医療過疎、医師等の不足、重い患者負担など深刻な状況です。今回の医療計画は、08～18年の10年計画の中間年としてみなおし、医療圏域の見直しを

削減するものです。これを既存病床77・5千床と比べると実に1・8万床減です。これまで道内の既存病床(一般+療養)数は15年前の85千床から削減されてきました。さらに削減しようとするものです。算式自体が、病床抑制のため

根室も過剰? 全道で1.8万床も過剰なのか
国は医療費抑制のため、2次医療圏域に基準病床数の枠をはめ、オーバー地域は新増設を認めない、としてきました。札幌圏の6千床オーバーはもろろん、病床の少ない根室、日高、留萌、宗谷をはじめ、21圏域全て

道議会にアイヌ議員
昨年12月25日、真下紀子議員も発起人となつて、道議会議員で構成する「アイヌ政策推進北海道議会議員連盟」が設立されました。「国のアイヌ政策に対する意見や提案も含め、

道議会としてあるべきアイヌ政策について議論を深める」としています。会長・神戸典臣、幹事

ドイツ・オーストリアの自然エネルギー視察



北商連 和田 香織

12年10/27
11/5

自然エネルギー研究センター長の太友詔雄さんがコーディネーターとして下さった視察ツアーです。全体で31人、北海道からは6人が参加しました。最初は、地域内経済循環の確立事例として、最も先進的に成功したオーストリアのギュッシング市、世界で初めて自然エ

オーストリアギュッシング市の太陽光暖房設備



ネルギーを活用して電力の自給自足を実現した町です。太陽光と木質チップによる熱供給、牧草からバイオガスを発生させて電気を作り、木質チップをガス化して車の燃料を作るなど、今まで化石燃料の費用として地域外に流失していたお金が、地域の中で循環しはじめ、人口約4000人のまちで、新たに50社が進出し、1100人の雇用が生まれました。ドイツのフライブルグ地方のフライアムト村は人口43

00人の農村で、風力発電、牧草によるバイオガス

の地域熱供給、1500軒の屋根にソーラーパネルを設置しています。特徴は風車を立てるときの出資金は住民が出し合っていることです。大企業が資金力を使って設置したのでは意味がありません。熱供給は140%になっていま

さらに、住宅の屋根に設置できる小型の風車を作っている業者を訪問。これは中小業者の技術を生かして制作でき、仕事おこしとして活用したいと思いました。また、多数の分散型発電所からの送電、売電をコントロー

市民公開講座 脳を元気に
札幌医科大学神経外科講座
27日(日)13時～ロイトン札幌
3Fホール(北1西11)
6つの講演「首・腰の痛みを治す」

す。訪問した酪農家は「牛乳が低価格の上に、BSEで牛肉価格も暴落し経営が成り立たない。そこで、牧草によるバイオガス発電をはじめた。耕作面積は80ha。20年間一

定価格で電気を買い取ってくれる契約が出来、はじめは設備資金の借り入れ返済で大変だったが14年間で完済できた。近くの小学校に温水を供給している」と語ってくれました。夏場は農家に宿泊してのんびり過ごして

医師、看護師不足への有効策示せず
道内各地で医師・看護師不足のため、科目縮小や病棟閉鎖(土別等)が相次いでいます。医師の残業や超勤により、疲労が蓄積し過重労働が一般化しています。看護師不足も深刻であり、必要医師数は1075人とされ

道立帯広美術館特別展示
山に魅せられた画家たち
25日(金)～3月24日(日)9時
0円、高大生550円、小中生250円/0155-221-6963

子どもと教育新春のつどい
19日(土)13時～札幌教育文化会館(北1西13)301
「幸せに生きる力」を伸ばす子育て」増山均・早大教授/500円/子どもと教育・文化 道民の会09

2月9日(土)14時
橋秀文・神奈川県立近代美術館企画課長兼普及課長
館路のゆきといた保育と教育を考える会 学習会
25日(金)18時～交流プラザさ

自然エネルギー実践講座
太陽光発電II(制度編)
26日(日)10時～NPO法人道自由が丘学園月寒センター(月寒東1条15-11)
◎800円、学生500円
011-616-3358